



○本社所在地：静岡県静岡市駿河区曲金五丁目1番1号
 ○事業概要：おむすび、弁当、惣菜、静岡おでん等の製造販売
 ○常時使用する従業員：517名（グループ全体・2026年1月時点）
 ○現在の売上高：28億円（グループ全体・2026年1月期）
 ○法人番号：4080001003602
 ○Web：https://tenjinya.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
有田 一喜

「この街の味」がある暮らしを、つくる。

残すべき味と文化を、経営の力で受け継ぎ、次の世代へ紡いでいく。

天神屋は1954年の創業以来、静岡おでん、おむすび、お弁当という「静岡の日常の味」を届けてきました。一度は経営が傾いたこの会社を立て直す中で確信したのは、味や文化が消えるのは価値を失ったからではなく、経営が続かなくなるからだ、ということです。2026年には1889年創業の東海軒を仲間に迎えました。売上高100億円はその役割を果たし続けるための通過点です。その過程で社員の処遇を高め、地域に多様な雇用を生み、地方食文化の担い手であり続けます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2036年にグループ売上高100億円を実現する（現在28億円）。既存店舗の再成長、東海軒の再生、冷凍弁当・EC・法人宅配など店舗外売上の拡大に、承継型M&Aによる非連続成長を組み合わせ、年率15%超の成長を継続する。

課題

- ・店舗商圏に依存した事業構造からの転換
- ・継続的なマーケティング能力の向上
- ・事業を支える優秀人材の採用
- ・承継先の再生・グロースとPMIの完遂
- ・成長を支える製造・物流能力の拡充
- ・M&A後の統合体制の構築
- ・人材の採用・教育・定着の強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

①既存店舗の収益改善と看板商品（静岡おでん・おむすび・お弁当）の磨き込み ②東海軒の駅弁・駅ナカ資産を再生し、鉄道・観光チャネルを再構築 ③急速冷凍・包装・保管・生産管理への投資により冷凍弁当・EC・法人宅配を全国展開 ④地域の食関連企業・ブランドを受け継ぐ承継型M&A（東海軒の再生をモデルケースに）

実施体制

- ・代表取締役が全体を統括し、100億宣言に経営コミット
- ・経営企画/財務が計画数値・資金調達・金融機関対応を担当
- ・東海軒が鉄道・駅ナカチャネルの再生を推進
- ・M&A/PMI専任体制を構築
- ・採用・教育・A型雇用で100億を担う人材基盤をつくる（外部パートナーと連携）

100億円実現に向けたグループ体制

天神屋を親会社、東海軒を100%子会社として、静岡の「日常食」と「駅弁・鉄道食」を一体で成長させる。

- ・天神屋：既存店、CK、冷凍・EC、M&A/PMIを統括
- ・東海軒：駅弁、駅ナカ、立ち食いそば等の鉄道・観光チャネルを再生
- ・将来M&A：食関連企業、製造・冷凍・物流機能、地域ブランドを段階的に統合
静岡の食文化継承から、地方の食文化継承会社へ。



グループ売上高計画（単位：億円）

